

映画『8番出口』の根幹を担った

TREE VFXのInvisible VFX



©2025 映画「8番出口」製作委員会

2025年8月29日公開の映画『8番出口』で、当社のTREE VFXチームがVFX制作に携わりました。

本作品の制作にあたり特に求められたのは、特殊効果であることを意識させない手法「Invisible VFX」(インビジブル VFX)。複数のロケ地で行われた駅・改札・階段の場面を違和感無く繋ぎ、架空の駅を舞台にした超ロングワンショットを実現させました。

冒頭の約1万フレームにおよぶ驚異のPOV(ポイント・オブ・ビュー:主観カメラ演出)や駅構内をリアルに作り変えた3DCG、猟奇的なネズミのデザイン、そして洪水や水中での救出シーンの大規模なエフェクトなど、見どころ満載です!!

まだご覧いただいていない方は、日常を異界へと変換する映像表現をぜひ劇場でお楽しみください!



↓公式HP



政本 星爾 (VFXスーパーバイザー)



VFXの見せ場となる異変表現にとどまらず、通路のループ表現、超長尺1カットなど「どう撮ったかわからない」とネットで話題の表現を裏から支えています。企画段階から参加し、撮影手法の提案から撮影、ポストプロまで、長期にわたって映画の成功に情熱を燃やしてきました。ぜひVFXチームの頑張りを劇場でご覧ください!

小木曾 功治 (VFXテクニカルディレクター)



冒頭の長尺POVカットをはじめ、電車内の合成や映り込み処理などをFlameで担当しました。現実と異界をつなぐ映像表現を支えるため、細部までこだわったVFXを実現しています。ぜひ劇場でご覧ください。

TREE VFXとは

CG・撮影・DIT・撮影機材・スタジオ・ポストプロダクションなどの全工程をワンストップで実現するサービスです。CGと実写を組み合わせたハイクオリティなVFX制作を、専門チームを立ち上げて手掛けています。



CGWORLD 2025 CREATIVE CONFERENCEに登壇決定!



11月23日(日)に、CG技術に関連する多彩な分野で活躍するクリエイターや企業が一堂に会する、業界横断型のリアルイベントが開催されます!
←詳細はこちらをご確認ください。



TREE VFXお問い合わせ
MAIL: tree_vfx@tdsi.co.jp
←お問い合わせフォームはこちら